

運営推進会議 会議録

事業所名	地域密着型特別養護老人ホーム思恩
所在地	山形県鶴岡市馬町字枇杷川原 23 番地
サービス種類	地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護（ユニット型）
開催日時	令和7年2月28日（金）10：00～10：35
開催場所	思恩会福祉ヴィレッジ 会議室
出席者	○委員4名 地域住民代表2名・サービスに知見を有する者1名 鶴岡西地域包括支援センター所長 ○施設長・主任生活相談員 ○欠席者2名（入居者・入居者ご家族） ※欠席者には会議資料及び会議録送付
議題 報告事項	1. 施設の現況 （1）職員の状況 （2）入居者・待機者の状況 2. 施設運営状況（令和6年12月1日～令和7年1月31日） 3. 今後の主な予定（2月～3月） 4. 事故・苦情報告 5. 感染症対策 6. 防災対策
評価・要望 意見・助言 等	<委員より> 施設入居は介護度3以上でないと入居はできないのか ⇒<施設>原則として要介護3以上の方が入所要件ではあるが、要介護1・2の方は特定の要件（認知症・独居等）をみたし、協議の上入居できる。 <委員より> 新型コロナの対応はどうだったか。 ⇒<施設>1月30日入居者1名感染、開設以来初めて新型コロナ感染が確認されている。その間はユニット毎で職員を固定しての対応となった。他入居者、職員感染もなく2月10日無事収束している。 今後も医療機関との連携強化に取り組んでいきながら、感染症対策を強化していきたい。

	<p><委員より> 新しい感染対策はあるか。 ⇒<施設>現状の感染対応（うがい、手洗い、マスク着用、手指消毒の徹底）の継続が主である。 先日の荘内病院の現地指導において、施設の換気という観点では、現在の換気設備で十分空気の流れを作れているとご意見いただいている。</p> <p><委員より> 入居待機者の状況について。 ⇒<施設>県内の地域によっては待機者が減少している。要因として、過疎化また事業所が増え続けている地域においては入居待機者が減少している。</p> <p><委員より> 訪問介護サービスの現状は。 ⇒<施設>ヘルパー人材がいない現状。経営面においても厳しい実態がある。他法人においては、ヘルパー事業所の閉鎖、また在宅介護の支えであるショートステイも有料老人ホームやグループホームに転換している事業所も見受けられている。</p> <p><委員より> 骨折事故の詳細を知りたい。 ⇒<施設>本人状況、職員状況、環境要因を伝える。 発生事故を分析し、再発防止策を徹底していること伝える。</p>
その他	<p><施設長より> ・今日の運営推進会議をもって、地域住民代表の阿部氏が退任されます。 ・児童子育てにおいては、予算がアップされていますが、介護保険運営は厳しい運営状況にある。今後もしっかりと安定運営に努めていきたい。 ・今後も委員の皆様のご意見、ご要望を施設運営に反映させてまいります。</p>

※施設内で閲覧もできます。